

令和2年8月7日

学生の皆さん、保護者各位

沼津工業高等専門学校長

前期末試験及び後期授業等に関する見通しについて

新型コロナウイルス感染症拡大にともない余儀なくされた、例年と大きく異なる学校運営にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。

4月をピークとする国内での新型コロナウイルスの感染症拡大は、いったんは収まったかに思われましたが、7月以降再来し、第二波が来たとの見方もあります。このような状況下、本校は5月19日から遠隔授業を開始しました。その後、学生の皆さんをA、B2つのグループに分け、6月末からはAグループの皆さんが分割入寮及び分割登校して実験・実習科目の対面授業を開始しており、学生の皆さんに不自由を強いながらも、順調に授業を進めることができます。皆様のご理解とご協力で改めて感謝いたします。

今年度当初の臨時休校により授業開始が遅れたため、当初予定より夏季休業開始を遅らせており、現在12週連続の授業期間となっています。慣れない遠隔授業と分割登校で学修する学生の皆さんの中には、心身ともに疲れが出ている人もいます。今週末からは短いながらも夏季休業となりますので、「新しい生活様式」を実践しながら、リフレッシュしてほしいと思います。学生主事からの「夏季休業中の過ごし方について」を十分確認して、安全に過ごしてください。

夏季休業後は、Bグループの皆さんが分割入寮、分割登校して対面授業を実施しますが、その後の前期末試験のこと、後期の授業、課外活動など、心配することも多いことと思います。本校としては、皆さんの安全が確保できる見通しがついたときに、従前のように全学生が登校して授業や試験を実施したいと考えています。課外活動については、部分的にでも再開し、高専祭も感染対策をとった上で実施できる状況になることを願っています。現時点では確実なことをお伝えできませんが、今後の国内、地域の状況と政府・自治体・高専機構からの情報などを踏まえて、学生の皆さんはじめ関係者の安全に最大限配慮して実施事項を決定してまいります。今後のことについての連絡は、8月末頃に予定しています。

皆さんには引き続き大変な不自由をかけることとなりますが、本校は全学生・教職員の生命を守るための最大限の対策を講じつつも、学びを止めないよう最大限の努力を継続しますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。